

PAT-NO: JP02002281119A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002281119 A

TITLE: CHARGING SYSTEM FOR PORTABLE COMMUNICATION
TERMINAL

PUBN-DATE: September 27, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

JINNOUCHI, HIROMOTO

COUNTRY

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

SHARP CORP

COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP2001076097

APPL-DATE:

March 16, 2001

INT-CL (IPC): H04M001/00, H02J007/00 , H04B007/26 , H04M001/02 ,
H04M001/11
H04M001/21 , H04Q009/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a charging system of a portable communication terminal where reproduction of voice from a recording medium can be enjoyed by using a portable communication terminal during charging, with the same feeling as using audio equipment, without the user feeling inconvenience of operation.

SOLUTION: The portable communication terminal 1 is mounted on a charger 2, and terminals of a connector 100 come into direct contact with the terminals of a connector 200, which are connected electrically. In this state, when a user performs operation on an operation part 201 of the charger 2 or on an operation

part 301 of a remote operation device 3, a control signal corresponding to the operation is transmitted from a control part 211 of the charger 2 to a main control part 103 of the communication terminal 1. According to the control signal transmitted from the control part 211 of the charger 2, the main control part 103 in the communication terminal 1 controls the operations for recording and reproducing 110, which reads data stored in the recording medium 109.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-281119

(P2002-281119A)

(43) 公開日 平成14年9月27日 (2002.9.27)

(51) IntCl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
H 0 4 M 1/00		H 0 4 M 1/00	Q 5 G 0 0 3
			R 5 K 0 2 3
H 0 2 J 7/00	3 0 1	H 0 2 J 7/00	3 0 1 A 5 K 0 2 7
H 0 4 B 7/26		H 0 4 M 1/02	C 5 K 0 4 8
H 0 4 M 1/02		1/11	Z 5 K 0 6 7

審査請求 未請求 請求項の数16 OL (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-76097(P2001-76097)

(22) 出願日 平成13年3月16日 (2001.3.16)

(71) 出願人 000005049

シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

(72) 発明者 陣之内 宏基

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ

ャープ株式会社内

(74) 代理人 100085501

弁理士 佐野 静夫

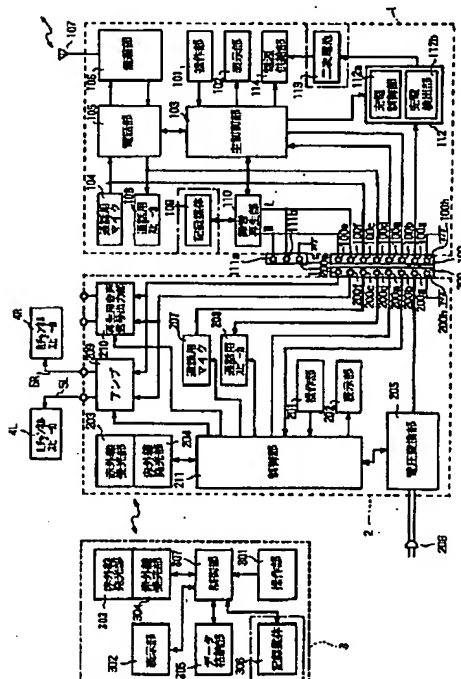
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 携帯型通信端末充電システム

(57) 【要約】

【課題】 利用者が、操作の不便さを感じることなく、オーディオ機器を用いる場合と同様な感覚で、充電中の携帯型通信端末を用いて記録媒体からの音声の再生を楽しむことができるようにした携帯型通信端末充電システムを提供する。

【解決手段】 携帯型通信端末1が充電器2に載置されてコネクタ100の端子とコネクタ200の端子とが直接接触して電氣的に接続されている状態にて、充電器2の操作部201あるいは遠隔操作装置3の操作部301上で利用者が操作を行うと、その操作に応じた制御信号が充電器2の制御部211から携帯型通信端末1の主制御部103に伝送される。携帯型通信端末1では、記録媒体109に格納されているデータの読み出しを行う録音再生部110の動作を、充電器2の制御部211から伝送されてくる制御信号に応じて主制御部103が制御する。



実現できない高画質な画像を楽しむことができる。

【0071】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の携帯型通信端末充電システムによれば、充電中の携帯型通信端末を用いて記録媒体に格納されているデータを再生するためには、充電器あるいは遠隔操作装置を操作すればよくなるので、携帯型通信端末を直に操作する必要はなくなる。したがって、利用者は、操作の不便さを感じることなく、オーディオ機器を用いる場合などと同じ感覚で、充電中の携帯型通信端末を用いて記録媒体からのデータの再生を楽しむことができるようになる。また、このような環境を作り出すにあたって利用者に強いられる作業は、携帯型通信端末を充電するために携帯型通信端末を充電器に接続するという携帯型通信端末の利用者にとって必要不可欠な作業だけであり、利用者が煩雑さを感じることはない。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態である携帯型通信端末充電システムの外觀図である。

【図2】 本発明の一実施形態である携帯型通信端末充電システムのブロック図である。

【符号の説明】

- 1 携帯型通信端末
- 2 充電器
- 3 遠隔操作装置
- 101 操作部
- 102 表示部
- 103 主制御部

- 104 通話用マイク
- 105 電話部
- 106 無線部
- 107 アンテナ
- 108 通話用スピーカ
- 109 記録媒体
- 110 録音再生部
- 112 充電部
- 113 二次電池
- 114 電源供給部
- 201 操作部
- 202 表示部
- 203 赤外線受光部
- 204 赤外線発光部
- 205 電圧変換部
- 206 電源プラグ
- 207 通話用マイク
- 208 通話用スピーカ
- 209 アンプ
- 210 再生用音声信号出力部
- 211 制御部
- 301 操作部
- 302 表示部
- 303 赤外線発光部
- 304 赤外線受光部
- 305 データ格納部
- 306 記録媒体
- 307 制御部

